

～ソロと室内楽の午後～

深沢 亮子
(ピアノ)

恵藤 久美子
(ヴァイオリン)

安田 謙一郎
(チェロ)



Program

モーツァルト / ピアノ三重奏曲 ディヴェルティメント 第1番 変ロ長調 K.254
W.A.Mozart : Klavier Trio (divertimento) No.1 B-Dur K.254

メンデルスゾーン / 17の厳格なる変奏曲 ニ短調 作品54
F.Mendelssohn : Variations sérieuses d-moll op.54

安田謙一郎 / 月の影
Kenichiro Yasuda : Clair de lune

ベートーヴェン / ピアノ三重奏曲 "街の歌" 第4番 変ロ長調 作品11
L.v.Beethoven : Klavier Trio "gassenhauer" No.4 B-Dur op.11

2009.11.29日 開演15:00
開場14:30

藤沢リラホール 〒251-0025 藤沢市鶴沼石上1-1-15 5F
(JR・小田急線藤沢駅南口徒歩3分)

料金(全自由席):一般/¥4,000 学生(25歳以下)/¥3,000

■主催・お問い合わせ先 / 藤沢リラホール TEL.0466-22-2721

■前売所 / 藤沢リラ6階事務局 TEL.0466-22-2721

ヤマハ藤沢店 TEL.0466-27-0231



～ソロと室内楽の午後～

Profile

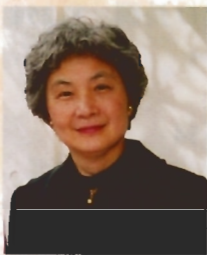


深沢 亮子 (ピアノ)

Ryoko Fukasawa

3才で両親からピアノの手ほどきを受け、10才で永井進氏に師事。15才で日本音楽コンクール首位受賞。高校在学中1956年、ウィーン国立音楽大学に留学。G.ヒンターホーファー教授に師事。首席で卒業。1961年、ジュネーブ国際音楽コンクール最高位入賞(1位なしの2位)。以来、ヨーロッパ、南米、アジア諸国の主要ホールでリサイタルを開催。

室内楽では新・旧ウィーン八重奏団やウィーン室内アンサンブル、ブリュッセル弦楽四重奏団等と共演。オーケストラとの共演では、L.マタチッチ、G.ヴァント、秋山和慶、朝比奈隆、岩城宏之、小澤征爾、渡辺暁雄他の著名な指揮者の元で、スイス・ロマンド管弦楽団、N.Ö.トーンクンストラ管弦楽団、NHK交響楽団、東京交響楽団を初め国内各オーケストラのソリストとして精力的に活動。更に日本の作品を度々海外へ紹介し、ピアニストとしての国際的な地位を確立。国際コンクールや日本音楽コンクール他の審査員を務めるかたわら、ラジオ、TVに出演、又、数多くのレコード、CD、著作、楽譜を出版。後進の指導にもあたり、次代をになう若手ピアニストが育っている。1963年、大阪府民劇場奨励賞を受賞。1995年、千葉県文化功労者として顕彰される。日本音楽舞踊会議代表理事。



恵藤 久美子 (ヴァイオリン)

Kumiko Eto

ヴァイオリンを鷺見三郎、鷺見健彰、海野義雄氏に、室内楽を黒沼俊夫、斎藤秀雄氏に師事。第41回日本音楽コンクール第2位入賞。1972年、兄・堤剛と「二重奏の夕べ」(東京、カナダのオンタリオ)、2003年より毎年12月に深沢亮子、安田謙一郎氏と「ピアノ、ヴァイオリン、チェロの夕べ」、2004、2006年中野洋子氏と「デュオコンサート」を開催。東京フィル、新日本フィル、札幌響、山形響と協演。桐朋学園オーケストラなど、アマチュアオーケストラとの協演も多数。1975年より10年間桐五重奏団の2ndヴァイオリン、1980年より2年間山形響の客演コンサートマスターとして活躍。現在アンサンブル・アルス・ノバコンサートマスター。桐朋学園大学講師。日本音楽舞踊会議会員。



安田 謙一郎 (チェロ)

Kenichiro Yasuda

斎藤秀雄、G.カサド、P.フルニエに師事。1960年第29回毎日音楽コンクール第2位、1966年同第34回第1位大賞、海外派遣コンクールで特別表彰を受ける。第3回チャイコフスキー国際コンクール第3位。1969年～1973年までフルニエ氏のアシスタントとしてチューリッヒの夏期講習会に同行。1974年に小澤征爾指揮サンフランシスコ響と共演。国際的なフェスティバルに参加。1986年より安田弦楽四重奏団メンバーとして、意欲的なコンサート活動を続ける。日本現代音楽協会会員。日本音楽舞踊会議会員。